様式第２号

**誓約書兼取引状況申告書**

**【誓約書】**

私は、令和３年度尾道市事業継続特別支援金（以下「支援金」という。）を申請するに当たり、次のとおり誓約します。この誓約に反したことにより当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

**※　該当するものに全てチェック☑してください。**

□(1) 申請内容について、尾道市が国、広島県、警察、税務機関等の行政機関に確認を行うことに同意します。なお、このことに反する事実が判明したことにより、支援金の給付決定が取り消された場合には、支給された支援金を定められた期限内に全額を返還することについて同意します。

□(2) 支給対象要件を満たしていることを誓約します。また、今後も事業を継続する意思があります。

□(3) 申請内容及び添付書類に虚偽がないことを誓約します。また、尾道市から事前通告無しに報告・現地立入検査等の求めがあった場合は、これに応じます。

□(4) 尾道市暴力団排除条例第２条第３号に規定する暴力団等ではない又は遊興娯楽業のうち風俗関連業及び社会通念上適切でないと判断される事業を行っていません。また、今後も該当しないことを誓約します。

□(5) 支援金を重複して申請していません。また、申請する月に当たっては、広島県の「広島県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力支援金」、「大規模施設等協力金」の対象事業者ではありません。

**【取引状況申告書】**

（広島県に提出した「頑張る中小事業者月次支援金 取引状況申告書」（写し）の添付で以下省略可能）

取引状況について、次のとおり申告します。

対象月 □令和３年５月分 □令和３年６月分 □令和３年７月分 □令和３年８月分 □令和３年９月分

**※　どちらかにチェック☑を入れ、内容を記入してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| ☐ | 緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う、飲食店の休業・時短営業等の影響により売上が減少した。  具体的な取引内容及び主な取引先について記載して下さい。  ≪取引内容≫  《取引先》  ①　法人名（屋号） 　　　　　　　　 　　 ②所在地  ①　法人名（屋号） 　　　　　　　　　　 ②所在地  ①　法人名（屋号）　　　　　　　　　　 　②所在地 |
| ☐ | 飲食店を経営しており、緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う、外出自粛等の影響により売上が減少した。 |
| ☐ | 緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う、外出自粛等の影響により売上が減少した。  ・具体的な影響内容を記載してください。 |

尾道市長　様

　　　年　　　月　　　日

住所：

事業者名：

代表者職・氏名：